警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県葉山警察署協議会
日　　時	令和５年４月24日（月）午後３時から午後５時までの間
場　　所	神奈川県葉山警察署
出 席 者	１　警察署協議会側 会　長　小林悦子　　副会長　鈴木雅子　　委　員　田中登美江 委　員　服部純子　　委　員　前田知洋　　委　員　加藤智史 委　員　桐田吉彦　　計７人 ２　警察署側 署　　長　齋藤英樹　副 署 長　鈴木正明　　調 査 官　関澤和也 会計課長　村山　令　生活安全課長　近藤信明　　地域課長　安斎城一郎 刑事課長　吉崎　充　交通課長　中井敬介　　警備課長　中村仁彦 計９人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	前回諮問「若手警察官の育成方策について」 １　答申 ・　知識と経験を持った再任用等のベテラン警察官が積極的に指導を行う。 ・　指導する際は、メンタルケアも行う。 ・　若手警察官が相談しやすい環境を作る。 ２　措置結果 ・　再任用職員の刑事課伝承官による教養を受講し、個々のスキルアップを図った。 ・　地域課長、係長等の幹部が定期的に面接し、教養の浸透を確認するとともに、不安感の払しょくに努めた。 ・　若手警察官からの報告を「待つ」だけでなく、幹部が自ら進んで若手警察官に声をかけるよう努める。
	諮問
	自転車ヘルメット着用努力義務推進方策
	答申
	１　事故等の数字を示して、危機感を持たせる教育を幼少期から行う。 ２　警察による地道な声掛けを行う。 ３　行政による補助金の予算確保や、役所などにおいて実際に展示するなどして実物を手に取れる機会を増やしてほしい。
	業務説明
	前四半期（令和５年１月から３月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和５年４月から６月まで）の業務推進重点については、各課長から説明がなされた。